目次

サーバーマッチングの設定	1
BioStar 2設定でのサーバーマッチング活性化	1
デバイス設定でのサーバーマッチング活性化	1
デバイスに保存されたユーザーの削除	3

1

システム構成, BioStar 2, サーバーマッチング

サーバーマッチングの設定

BioStar

2では、仕様がそれぞれ異なる10以上のデバイスをサポートしています。特定の状況では、総ユーザー 数がデバイスの最大テンプレート限度を超過したり、デバイスに指紋テンプレートを保存することによ り、セキュリティーの問題が発生することもあります。こうした問題を解決するため、サーバーマッチ ングを使用することができます。サーバーマッチングはデバイスにあるスキャンした指紋を、サーバー データベースに保存された指紋テンプレートと比較する方法です。

サーバーマッチングを使用するには、BioStar 2 Advancedライセンス以上を活性化しなければなりません。 BioStar 2のライセンス活性化を参考にしてください。

BioStar 2設定でのサーバーマッチング活性化

1) 設定 > サーバー > サーバーマッチングに移動してください。

Server Matching					
 Use Server Matc Max. Simultaneo Server Matching 	hing Inactive	/ 4	 Fast Mode Security Level 	Active	1/1,000,000
2) サーバーマッチング Server Matching	の使用 を活性化して	こください。			
• Use	Server Matching	Active			
• Max Serv	. Simultaneous er Matching Count	2	1	4	

3) 設定を保存する際は、確認ボタンをクリックしてください。

デバイス設定でのサーバーマッチング活性化

1) デバイス > 使用デバイスをクリック > 認証に移動します。

Authentication

• Auth Mode		Always
	+	Always
	+	Always
Full Access	Disable	• Au
Server Matching	In active	

サーバーマッチングオプションを活性化してください。
 Authentication

Auth Mode		Always
	+	Always
	+	Always
• Full Access	Disable	
 Server Matching 	Active	

これでデバイス内にユーザー情報がなくても指紋をマッチングすることができます。BioStar 2をユーザー自動同期化と共に使用する場合は、この機能を活性化しないことをお勧めします。ユーザー 自動同期化機能がON

になっていると、新しく登録されるユーザーがデバイスに自動的に送信されるためです。

 Automatic User Synchronization

c User ization	Not Used	

デバイスに保存されたユーザーの削除

1) **デバイス** > ユーザー情報を削除しなければならないデバイスの確認欄を選択 > **デバイスのユーザー管理**をクリックしてください。

All Devices				
C Reconnect C Sync Device Manage Users in Devi	Manage Users in Device			
Device ID Name Group				
539308121 BioEntryPlus 539308121 (1 All Devices				
541530988 BioStation A2 541530988 (All Devices				
S41531041 BioStation A2 541531041 (All Devices				
541531061 BioStation A2 541531061 (All Devices				
542501008 BioStation L2 542501008 (All Devices				
544108056 BioEntry W2 544108056 (1 All Devices				

2) ユーザーを選択した後、削除ボタンをクリックして削除してください。

Manage Users in Device

BioStation 2 546832586 (192.168.16.233)

	All Users Different Users Upload Delete			
•	User ID	Template Num.	1:1 Security Le	Status
	7	0	Device Default	Same
	6	0	Device Default	Same
	5	0	Device Default	Same
	4	0	Device Default	Same
	3	0	Device Default	Same
	2	1	Device Default	Same
	1	0	Device Default	Same

From:

https://kb.supremainc.com/knowledge/ -

Permanent link: https://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_use_server_matching

Last update: 2019/08/27 14:35



1-7/7